

「潮湯の里夕陽館」への 意見募集結果と民間事業者の意見概要報告

問い合わせ 市地域振興課
☎62・5014、FAX43・9003
E-mail kanko@city.fukutsu.lg.jp

表1 広報ふくつ9月号で募集した意見結果

大分類	小分類	件数
在り方に 関する 意見	温浴機能の維持	12
	観光施設としての維持	12
	福祉施設としての維持	11
	市民の集いの場・憩いの場 としての維持	6
	温浴機能と集いの場・憩いの場 としての維持	6
	その他の施設としての維持	17
	市に対する提案	10
その他の 意見	早期再開を求める意見	20
	他事業へ財源をつかうべきという意見	3
	民営化に反対の意見	3
	売却に反対の意見	2
	市に対する意見	18
無効	白紙（無記入）	1
計		121

広報ふくつ9月号で、市福祉会館「潮湯の里夕陽館」の今後の活用方法に関する意見を募集したところ、121件の意見をいただきました。

市民や利用者など、さまざまな視点から意見や魅力的なアイデアがあり、結果を表1のとおり整理しました。

民間事業者にヒアリングを実施

提出された意見やアイデアの実現の可能性を聞き取るために、民間事業者を対象に対話型の調査を公募。4事業者が参加しました。民間事業者の視点から (A) 地域に有益な運営方法や、(B) 市場性の有無、(C) 市場価値を高めるためのアイデアや提案を聞き取りました。聴取した意見の概要は、表2のとおりです。

民間事業者へのヒアリング結果の詳細は、市公式ホームページに掲載しています。



意見を参考に引き続き民営化を検討

皆さまからいただいた貴重な意見やアイデア一つ一つを大切な声として受け止めています。一方で、民間事業者のニーズに即した現実的な活用方法を検討していくことが求められています。

これらを参考にしながら、実現を可能とする市福祉会館「潮湯の里夕陽館」の民営化について、令和5年度に事業者の選定が実施できることを目指します。

表2 民間事業者へのヒアリング結果概要

	項目	概要
A	地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 地元産品の積極的使用や地元事業者と連携して施設を運営することで、地域全体の活性化につながる。 施設単体ではなく、近隣にある他の観光スポットとの連動により地域の活性化につながる。
	地域に根差した施設	<ul style="list-style-type: none"> 施設に地域住民が集うことで新たにコミュニティが生まれる場となる可能性がある。 施設単体ではなくエリアとして捉え、行政や民間事業者、地元住民と共に夕陽館の方向性を決めていく必要がある。
B	温浴機能	<ul style="list-style-type: none"> 浴室の規模が小さく温浴施設として採算ベースに合わない。 これまでのような低価格での地域開放は非常に困難。サービス内容に応じた価格設定が必要。
	効率的な維持管理と改修	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営費に合わせて、誘客促進のために初期投資する改修費の回収と、継続的な修繕費の確保が必要で、長期的な事業期間と提供サービスに相応する価格設定が求められる。
	民間活力の可能性	<p>(前回公募時の条件や有償譲渡)</p> <ul style="list-style-type: none"> 改修費または解体費と土地代の全てを民間事業者が負担するのはリスクが大きくて参画しづらい。 <p>(土地・施設の利活用方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地または建物を賃貸借する。 市が施設を所有した状態で民間事業者が運営する。 市が建物を解体し、更地にして土地を有償譲渡する。
C	その他	<ul style="list-style-type: none"> 行政による事業費の助成や補助金、減税措置など、企業誘致の観点も踏まえた条件設定によって、民間事業者が参画しやすくなる。
	魅力向上の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 素晴らしいロケーションと海辺という立地条件は魅力。 地域の特色を生かしたサービスを提供できる可能性がある。

